

株式会社 夢工房

着る人に自然な若々しさを 日常が華やぐ和洋コラボレーション

「雅と品格の魔術師」と呼ばれる、当社のオーナー・デザイナーの古賀清子は、平成元年に独自のブランドを立ち上げて以来、地方のアパレル業界をけん引してきました。日本の和の美しさと技術を洋装に取り入れ、その世界が多くの女性たちを彩っています。

わが社のここがイチ押し！

最新設備で瞬時に対応！自分だけの一着 「システム・オーダー」

当社は服飾業界において、いち早く自社工場にCAD・CAMを導入し、独自のパターンオーダーを開発。9号～25号のサイズまで、お客様の着丈・袖丈・デザイン・素材等、要望に合わせて素早く設計。さらに熟練オペレーターが1着を2～3時間で縫い上げ、ご希望通りの洋服をお待たせせずにお届けします。



わが社のいきいき社員

夢工房で私の夢もたくさん叶えました！

◆入社何年目？担当は？

34年目です。一度退職しましたが、外国人研修生の人材育成責任者として、経験を生かしてがんばっています。

◆会社を選んだ理由は？

子どもに手がかからなくなった34歳のころ、特技の洋裁を生かせないかと思っていたら、美容室で(笑)古賀社長と出会ったのが始まりです。以来、何度も困難を乗り越え、古賀社長と同じ夢を見て、気づけば半生が夢工房です。

◆やりがいを感じる時は？

「箆筒に眠っている着物を洋服に！」の掛け声で形見や着なくなった着物で洋服やドレスを仕立て、お客様が喜んで展示会などに着て来られると本当に嬉しいです！

◆メッセージ

縫製の仕事といえば、お針子を思い浮かべるかもしれませんが、今はCADやCAMなど最新技術を駆使しています。デザインでも技術開発でも、大きな可能性を秘めた分野なので、若い人にぜひ挑戦してもらいたいですね。



製造部リーダー
玉井節子さん

市内でいきいきと頑張る企業をご紹介！地元就職を考えている学生の皆さんも必見ですよ



展示会でのフルート演奏。演奏者のドレスも着物をリメイク

【企業概要】

- 所在地 荒尾市高浜 321-12
- 業種 製造業 ■従業員数 32人
- 資本金 2,500万円
- 主な事業内容 婦人服の企画・製造・デザイン・販売 他 ■連絡先 ☎68-2323
- ホームページ <http://www.yume-koubou.co.jp/>
- ブランド名 Kiyoko Koga/R・E・V・E
- ショップ HIRO & YAHATA(荒尾市野原)/YUME HOUSE(あらおシティモール内)
- 関連事業 住宅型有料老人ホームゆめこの家



pick Up!

ラグジュアリーな世界を満喫！ 全国各地で展示会を開催



Autumn Winter COLLECTION
in 三井港倶楽部

社長からのメッセージ

ひとつひとつ丁寧に女性の「夢」を縫う

子どもの頃から、姉が縫製の仕事をしていたこともあり、当たり前のように服を作っていました。母が残した着物をモード系に仕立てたのをきっかけに、「和」と「モード」を軸に、品格と機能性を備えた洋装を探求。どんな年齢、体型でも、心地良く素敵に着こなせる服を送り出しています。高いデザイン性と縫製技術を誇る当社で、あなたの夢の装いを叶えてみませんか？



代表取締役
古賀清子さん

荒尾市民病院

Informations

市民を愛する 市民に愛される 病院へ
Arao Municipal Hospital

Hospital News

市民病院から皆さんへ、さまざまな医療に関する情報をお届けします。

医療コラム -Medical columns for your healthy Life-

これからの季節は要注意！

インフルエンザを予防しよう

感染管理認定看護師 船原初美



ワクチン接種が効果的

インフルエンザはインフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症

です。インフルエンザにはA型B型C型の3型があり、流行的に感染を起こすのはA型とB型です。インフルエンザは例年11月ごろから散発しはじめますが、こころは流行が少し早く始まっており、これはグローバル化の影響と考えられています。予防にはワクチン接種が重要です。ワクチンを接種してから体の中に抗体ができるまでには2週間ほどかかります。抗体ができただけで、ワクチンの効果は約5か月持続するといわれています。ワクチンには一定の効果はありますが、接種したからといって絶対にかからないわけではありません。もし、かかったとしても重症化を防ぐ効果があります。(ワクチン接種についてはかかりつけ医にご相談ください)

日頃の予防方法

主な感染経路は、咳やくしゃみなどで発生する飛沫による感染(飛沫感染)です。咳やくしゃみをするときは「マスクを着用する」、マスクを着用していない場合は、「ほかの人から顔をそらし、鼻や口を覆う」などの咳エチケットを実施しましょう。

これ以外にも、咳やくしゃみをした時に発生した飛沫に含まれたウイルスが、さまざまなところに付着して、それに触れた手を介しても感染します。この予防には、手洗いなどで手をきれいにしておくことが大切です。

早めのワクチン接種、日頃の咳エチケット、外出後の手洗いでインフルエンザを予防しましょう。

しっかり予防して
寒い冬を
楽しく過ごそう



心臓病教室と市民公開講座に参加しませんか

【心臓病教室】

●日時 11月21日(木)
午後3時～4時

●テーマ

「下肢閉塞性動脈硬化症」

●講師

循環器内科医師 洲上俊一郎

〒763-1115

【市民公開講座】

●日時

①11月12日(火) ②12月4日(水)
午後3時～4時

●テーマ

①「認知症の正しい理解と対応方法」

②「骨盤底筋体操について」

●講師

①認定看護師 宮崎真寿美
②認定看護師 松北直美

〒763-1115

●その他

どちらの講座も事前申込不要、参加費無料、場所は地域医療研修センター(市民病院・外来棟4階)です。お気軽にご参加ください。